

令和3年度 第2回名寄市中小企業振興審議会会議録（要旨）

開催日 令和3年6月25日（金曜日）

開催場所 名寄市役所 名寄庁舎 4階大会議室

出席委員

審議会委員	会長	藤田健慈
	副会長	堀江英一
	委員	高橋能朗
	委員	今井利憲
	委員	千々石奈穂美
	委員	湯川珠代
	委員	石田雅子
	委員	宮窪喜代美

名寄市	加藤	名寄市長
	白田	経済部長
	田畑	産業振興室長
	中村	産業振興課長
	佐藤	産業振興課主幹
	荒井	産業振興課主査
	木下	産業振興課主事
	高儀	産業振興課主事

1 開会 10時00分

2 挨拶

【藤田会長】

これまで名寄市商工業振興基本計画のとりまとめに1年間に渡ってご協力いただき、感謝申し上げます。この様な取組を通じて産業発展に繋げていく事を目指していきたいと思う。本日は答申（案）について審議し、その後、市長に答申する運びとなる。その後引き続き、併せて審議してきた支援メニューの見直し及び企業立地促進条例の見直しについてもご確認いただきたいと思います。本日も忌憚のないご審議をお願いしたい。

3 協議事項①

【藤田会長】

協議事項（1）と（4）を審議した後に答申を行いたい。

その後あらためて協議事項（2）及び（3）について審議したいと思う。

協議事項（１）及び（４）について事務局より説明

【藤田会長】

基本計画（案）に於いて数値等が空欄・黒塗りとなっている部分があるが説明いただきたい。

【事務局】

各数値の最新情報が８月頃には更新となることから現段階では空欄・黒塗りとしている。最新情報が更新された後、数値を入力させていただく。

【藤田会長】

市内事業者の廃業件数増加及び従業員数の減少が進んでいる事は事実としてある。特に技能職を伴う事業者の廃業が今後も進めば、技能レベルの低下や他市からの事業者進出等が懸念される。そういった意味でも基本計画に経済白書とも言えるものを記載してもらえるのは有難い。

【藤田会長】

その他、事務局の説明に対して意見・質問はあるか。

-----その他意見なし-----

4 答申

答申書を藤田会長より加藤市長へ手交
加藤市長より挨拶

【加藤市長】

ただいま、名寄市はばたく中小企業基本計画（案）を答申いただいた。これまで、審議会委員そして検討部会委員の皆様には、活発な議論を重ね、取りまとめていただいたことに心より感謝申し上げます。本市における中小企業振興に係る基本的な理念や役割等を定める必要性については、長い間、経済界から要望を頂いており、この度、こうして答申にまで至ったことは、万感の思いであると共にこれからが大事だと身が引き締まる思いである。答申書の内容を確認させていただくと付帯意見として中小企業振興に係る基本的な理念や各機関・団体・市民等の責務や役割等について地域全体で中小企業を支える意識を醸成するためには、条例で定めることが適当であると考えられることから、条例化を強く希望するとご意見をいただいた。重要なご意見として受け止めさせていただき、その対応について検討させていただきたいと思う。この後、名寄市中小企業振興条例に基づく支援施策の見直し、企業立地促進条例の見直しについてご審議いただくと伺っているが人手不足、経営者の高齢化・後継者不足による中小企業の減少や長期化する新型コロナウイルス感染症の影響、本年12月の王子マテリア株式会社名寄工場の稼働停止に対応し、地域経済の活性化を図るため、ご審議をお願いしたく存じる。これまでのご審議に対して改めて感謝申し上げ、答申にあたっての私からの挨拶とさせていただきます。

<加藤市長 他用務につき退席>

5 協議事項②

協議事項（2）について事務局より説明

【藤田会長】

IT関連機器の範囲・基準について経済部では作っているのか。

【事務局】

今年度、議決された「感染防止対策IT化支援事業補助金」は新型コロナウイルスの感染対策に特化した補助金。それをベースに考えているが今後、詳細については議論していきたいと思う。

【藤田会長】

実際には、具体的に想定しているのか。例えば非接触に係るものなのかキャッシュレスに対応するものなのか。

【事務局】

オンライン決済・ECサイトサービス事業・オンラインサービス事業等に活用できるものを想定している。単なる電子機器購入のみとなる場合は利用できない支援メニューとは考えている。

【藤田会長】

国が実施している同様の補助金では、活用事例が記載されているのでわかりやすい。名寄市の事業者に向けた事例集があれば、よりわかりやすいと思う。

【藤田会長】

その他、事務局の説明に対して意見・質問はあるか。

-----その他意見なし-----

協議事項（3）について事務局より説明

【藤田会長】

面積算出の方法について、今後は業務手法・勤務形態の変革が想定される中で80㎡というのは広すぎるのではないか。

【事務局】

元々は大規模な工場等を誘致するための条例だった。より面積が小さい案件については、他の支援メニューでも対応可能な部分もある。この条例については審議が続くので皆様のご意見をいただき、検討していきたい。

【藤田会長】

名寄市を本社としない事業所でも対象となるのか。

【事務局】

今後の勤務形態としてテレワーク等も想定されるので支所等でも対象となる。

【藤田会長】

具体的なターゲット層はどの様に想定しているのか。ある程度の従業員数を雇用して事務所として活用する事業者なのかワーケーションを導入している様な事業者なのか。

【事務局】

これまでの条例では土地や建物の取得を条件としていたが本案では賃貸物件も対象としている。より幅広い事業者を対象としている。

【藤田会長】

明確にターゲット層を表した方が良いのではないかと。面積制限がある事で柔軟な対応が難しくなるのではないかと。

【事務局】

今後、改めて精査・検討し、審議いただきたい。

【高橋委員】

意見として事務所建築の際は、駐車場も付随してくると思うので駐車場面積も含めた中で対象としてはどうか。

【藤田会長】

名寄市の特色を活かすために今後は加工等により、農産物の付加価値を高めて行くことも必要と考える。また、水産物や生乳の加工場誘致も取組として考えるべきではないかと。原産地・生産地での加工が難しくなっている情勢や輸送労働時間の厳守化、当市の立地面等から加工場の誘致は十分に可能性があると思う。工場誘致の観点からも本案は重要と考え、今後も議論していきたい。

【石田委員】

加工場の誘致は、とても良い考えだと思う。名寄市には無い、水産物等が集まってくる事で様々な融合も考えられると思う。

【堀江副会長】

ホタテ等の水産物は無加工のまま、海外へ輸出されている現状を取引先から聞いている。名寄市に水産物の加工場が出来て、少しでもメリットが生まれるのであれば良いことだと思う。

【藤田会長】

事務局の説明に対して意見・質問はあるか。

-----その他意見なし-----

6 その他

-----報告事項・意見等なし-----

7 閉会

閉会の挨拶

【堀江副会長】

委員の皆様のご尽力により、本日、基本計画の答申を行うことができた事を感謝する。今後、パブリックコメント、議会への提案と続くとの事であり、見守っていきたい。支援メニューの見直し、企業立地促進条例の見直しについても今後の本市商工業振興に重要であると考えている。本審議会として皆様と役割を果たしていきたい。